

みなかみ

議会 だより

第12号

平成20年8月1日発行
(2008年)

群馬県利根郡みなかみ町

しん ばん うた ざい もん の ざき せう
「新版歌祭文野崎村」

(みなかみ町こども歌舞伎)



**議会構成が
変わりました**

議長・副議長あいさつ 2
委員会の構成 3

定例議会 (平成20年6月12~20日) 4

町政を問う 一般質問 6人 7

特別委員会の設置 14

臨時議会 (平成20年5月14日) 6
(平成20年7月16日) 14

議会の動き 15

議長・副議長あいさつ



議長
傳田 創司

六月定例議会において、信任を受けました議長職再任に対するご理解をいただいた事に心より感謝申し上げます。

五月臨時議会では、議会を混乱させてしまった事に対する責任と、二年間の節目の事もあり、条例による常任委員会の組み替えと一緒に一旦辞任、選挙の結果、議員各位のご理解のもと、信任を受ける事ができ、引き続き議長職を継続させていただく事になりました。このようになった結果を私としては、真

摯に受け止め、今後の議会活動につきまして、初心を忘れる事なく、新たな気持ちで議会運営に励むつもりでございます。

今、町政に対する諸課題は山積しており、議会対応も重要視されます。明日のあるべき町民のための町の姿を描きながら、一生懸命打ち込みたい気持ちであります。どうか以前にも増して、町の将来へ向けて、一致団結してご協力・ご指導下さいます事をお願い申し上げます。



副議長
中村 正

この度の六月定例議会で副議長に就任いたしました中村正と申します。

よく、このような場面で浅学非才という言葉が用いられますが、まさに私のためにある言葉であり、議員各位のご支援・ご協力なくしては副議長の職務を遂行することはできません。

任期は二年あまりですが、議長をしっかりとサポートし、公平・公正な議会運営の手助

けができればと、気持ちを新たにするところであります。

議会内の常任委員会構成も整い、加えて特別委員会の設置も決まり、企業誘致等いよいよ発展的活動に踏み出す時機となり、議員各位の活躍が期待されます。

町民皆様には、議員二十三名、我を捨てて鋭意努力する所存でありますので、よろしくお願ひ申し上げます。

退任のあいさつ



前副議長

本多 秀 律

平成十八年五月より、町議会副議長として、凡そ二年間、力不足はございましたが、重責を努めさせていただきましたことが出来ました。

これも町民皆様のご理解と議員各位のご協力の賜であり感謝の気持ちでいっぱいであります。

過日の臨時議会では、審議予定の常任委員会及び議会運営委員会の委員の指名選任が審議未了にいたり、さらに議長不信任案が提出され可決いたしました。

この件につき町執行部を始め議員各位、合併後

の町の将来に不安を抱いております町民の皆様には大きな不信と危惧の念を抱かせましたことに対し、心からお詫び申し上げます。職いたしました。

議会人は、高き理念を奉じ、広く理論を学ぶとともに常に現実を直視し、現状を分析し、将来を予測した町づくりを考えることが重要であります。

今後は、微力ではありますが、住民福祉の維持向上と均衡ある地域の発展に努めます。

これまでのご指導、ご協力に感謝申し上げます。長退任の挨拶とします。

みなかみ町議会 委員会の構成

※平成20年6月20日より（特別委員会は7月16日より／関連記事P14）

◆議長 傳田 創司

◆副議長 中村 正

●常任委員会

総務文教常任委員会	厚生常任委員会	産業観光常任委員会
◆委員長 鈴木 幸久 ◆副委員長 林 喜美雄	◆委員長 本多 秀律 ◆副委員長 鈴木 勲	◆委員長 小野 章一 ◆副委員長 河合 生博
◆委員 前田 善成 阿部 賢一 林 一彦 原澤 良輝 根津 公安 傳田 創司	◆委員 穂苅 清一 島崎 栄一 高橋 市郎 中村 正 河合 幸雄 阿部 源三	◆委員 山田 庄一 久保 秀雄 森下 直 速水 一浩 倉澤 長男

●議会運営委員会

◆委員長 河合 幸雄 ◆副委員長 山田 庄一	◆委員 穂苅 清一 鈴木 幸久	小野 章一 本多 秀律	中村 正 阿部 源三
---------------------------	--------------------	----------------	---------------

●企業誘致活性化振興特別委員会

◆委員長 森下 直 ◆副委員長 原澤 良輝	◆委員 山田 庄一 倉澤 長男	河合 生博 阿部 源三	根津 公安
--------------------------	--------------------	----------------	-------

●教育施設等検討特別委員会

◆委員長 高橋 市郎 ◆副委員長 阿部 賢一	◆委員 林 喜美雄 河合 幸雄	穂苅 清一 鈴木 勲	久保 秀雄
---------------------------	--------------------	---------------	-------

●議会だより編集特別委員会

◆委員長 林 一彦 ◆副委員長 阿部 賢一	◆委員 前田 善成 河合 幸雄	原澤 良輝 本多 秀律
--------------------------	--------------------	----------------

●広域議会議員

◆議長 傳田 創司
◆議員 中村 正

●監査委員

◆議会代表 速水 一浩

6月 定例議会

12日から20日までの9日間の会期で開催されました。
 報告6件、選挙3件、発議4件(うち委員会より2件)、専決処分報告2件、諮問1件、補正予算3件、契約締結3件、条例改正・制定4件、その他3件が提出されました。
 審議の結果、全ての議案を原案通り可決しました。
 また、議長・副議長・利根沼田広域市町村圏振興整備組合議会議員の選挙が行われました。
 6人の議員が『教育環境』『医療福祉』『地域振興』『町財政』その他町の課題等について一般質問をしました。

このように
決まりました。

選挙

左記の人が決まりました。

- ◇議長 傳田創司氏
 - ◇副議長 中村 正氏
 - ◇利根沼田広域市町村圏振興整備組合議会議員 中村 正氏
- ※関連記事3頁

発議

- 町議会常任委員会委員の指名選任
 - 町議会運営委員会委員の指名選任
- ※関連記事3頁

発議(委員会)

●町長において専決処分することのできる事項の指定

討論

反対

●専決処分になると、議会にかからないで町長の権限で行われる事になります。

賛成

●悪質滞納者と納付している入居者の公平性を保つためにも、町営住宅管理上必要な改正と考えます。

●国による公的森林整備の推進と国有林野事業の健全化への意見書提出
(全会一致可決)

報告

- 平成十九年度一般会計継続費繰越計算書
- 平成十九年度一般会計繰越明許費繰越計算書
- 平成十九年度温泉事業特別会計繰越明許費繰越計算書
- 損害賠償の額の決定及び和解の専決処分
- 財団法人新治農村公園公社の経営状況
- 町土地開発公社の経営状況

契約締結

●新治小学校食堂・家庭科室棟新築工事請負契約

討論

反対

●五千万円以上の事業については、新治小工事を含め条件付き一般競争入札を採用すべきです。

賛成

●新治小は三ヶ年度の継続事業であり、四月一日に開校し、次期工事も締結しています。

賛成

●新治小学校児童の健全な成長と、教育環境の充実に、温かい理解と協力をお願いします。
(賛成多数可決)

除雪機械購入契約

●桃野小学校体育館新築工事請負契約
(賛成多数可決)



20年度補正予算 (6月補正)

項目	補正額	主な内容	総額
一般会計	7,576万2千円	法人町民税還付金／1,544万1千円 真沢の森改修工事／429万2千円 町道湯の町北町裏線道路改良工事／300万円 認定こども園整備事業／4,001万円 給食センター費（賄い材料費）／293万8千円	126億3,343万2千円
特別会計 国民健康保険	4,055万4千円	前期高齢者納付金／39万6千円 老人保健医療費拠出金／4,015万8千円	26億1,455万4千円

◇一般会計

— 討 論 —

反対

原澤良輝議員

認定こども園予算の四千万円が八千万円に、また給食費の年度途中値上げは認められません。

賛成

河合幸雄議員

それぞれに、町民に直結する必要な補正です。
(賛成多数可決)

◇国民健康保険特別会計

— 討 論 —

反対

穂苅清一議員

後期高齢者医療制度に便乗する形で前期高齢者納付金を追加計上しています。

賛成

山田庄一議員

予定外の前期高齢者納付金が発生した事と、老保医療実績である受診時費用が当初よりも超過したため増額したものです。
(賛成多数可決)

◇水道事業会計

(全会一致可決)

専決処分報告

●一般会計補正予算

●老人保健特別会計補正予算
(全会一致承認)

議案

●町国民健康保険税条例の一部改正

— 討 論 —

反対

原澤良輝議員

近隣他町村が保険料を据え置く中、〇・五%上げる事なく、一般会計で負担すべきです。

賛成

阿部賢一議員

医療給付費に対応する必要最小限の引き上げであり理解します。
(賛成多数可決)

●町企業立地の促進等による地域における産業集積の形成及び活性化に関する法律第一〇条第一項の規程に基づく準則を定める条例の制定

— 討 論 —

反対

穂苅清一議員

工場から周囲の住環境や緑地を守る目的で基準を緩和する事には、温暖化防止の上から反対です。
(賛成多数可決)

●町監査委員条例の一部改正

●町手数料条例の一部改正

●県後期高齢者医療広域連合の規約変更に関する協議

●辺地に係る総合整備計画

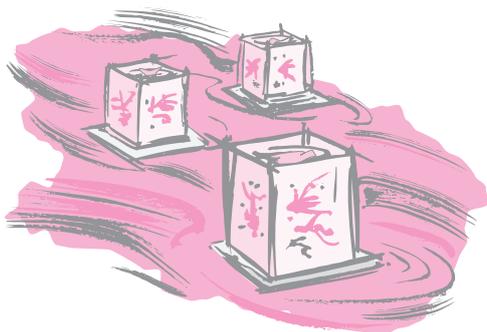
●財産の無償譲渡
(全会一致可決)

諮問

●人権擁護委員候補者の推薦
左記の人が推薦されました。

高橋久江氏 (月夜野)

(全会一致同意)



5月臨時議会

平成20年5月14日

発議

●町議会議長の不信任決議

— 討 論 —

反対

根津公安議員

議員同士・住民との信頼関係を確実に薄くすることは決してやってはいけないことです。

賛成

山田庄一議員

議会組織のトップとして、信念と覚悟がなく、決断と責任を取ることが困難な状況の議長を信任できません。
(賛成多数可決)

●町議会常任委員会委員の指名選任

の指名選任

●町議会運営委員会委員の指名選任
(審議未了廃案)

報告

●平成十九年度水道事業会計予算繰越計算書

専決処分報告

●一般会計補正予算

●老人保健特別会計補正

予算

●温泉事業特別会計補正

予算

●町農村地域工業等導入

地域における町税(固定資産税)の課税の特

例に関する条例

●町都市計画税条例の一

部改正(二項目)

●町税条例の一部改正

(すべて全会一致承認)

議案

●一般会計補正予算

— 討 論 —

反対

穂苅清一議員

町営住宅明け渡し費用の計上は、滞納者に対する見せしめ的前例を徹底する意図を感じます。十年も放置してきた行政の怠慢責任を問うべきです。
(賛成多数可決)

20年度補正予算 (5月補正)

項目	補正額	主な内容	総額
一般会計	463万3千円	町営住宅管理費(明け渡し訴訟費用) / 198万円 尾瀬学校 / 212万8千円 温泉影響調査負担金 / 52万5千円	125億5,463万3千円

(専決処分)

項目	補正額	主な内容	総額
一般会計	303万7千円	老人保健特別会計繰出金 / 3,03万7千円	125億5,767万0千円
特別会計	老人保健 5,257万2千円	医療給付費 / 5,150万9千円 医療費支給費 / 103万6千円 審査支払手数料 / 2万7千円	2億8,057万2千円

水道料を5%値引きしては

町長 行政としての形態にはそぐわない



“水源地にふさわしい料金”をどう実現するか



問 水道料の滞納が無く
なれば、水道会計が
改善します。

これから職員数が減る
中、いつまでも滞納整理
室に職員を割くわけには
行かなくなりそうです。町民
に協力を求めましょう。

町は、水道料をきちんと納めてくれる町民に対し、感謝の気持ちとして料金を5%値引きします。料金はきちんと納めるというモラルを向上させ、みんなで行政コストを引き下げ、行政サービスをより安く提供できるようにします。

水道料は全町で年間四億二千万円ほど、5%は二千万円。二千万円を割引く事で水道料を集めるか、二千万円を滞納整理の人件費にかけて水道料を集めるか、同じ二千万円なら水道料が安くなるほうが喜ばれます。

答 **町長** これは企業の発想では割引制度を導入して徴収率のアップを図る考えはあると思いますが、行政としては適切でないと思います。

「日本水道協会調査部」へ照会したところ、割引く事は違法ではないとの見解でした。しかし、完納する事が当然であり、未納者に対しては給水停

止を行うのが通例との指導を受けました。

上下水道経営改善検討委員会は、平成二十四年度までに一トン一五〇円に値上げとの内容でした。町民からは「水源地において一トン一五〇円とはあまりにも高い。何とかならないか」と鋭い批判と悲痛な声が寄せられています。地方分権で「流水占用料」の財源移譲の実現によって水道料の軽減が図れる事を念願しています。

問 旧三町村の水道料の平均は一トン九六円。平成二十一年度に一一〇円に統一されるといふ事は一五円上がるという事です。5%割引いた一〇五円でも、一〇円は上がるという事です。一〇五円は価格として妥当だと思えます。

新治・月夜野地区の住民は、合併して水道料が下がって良かったと思うでしょう。有意義な事です。

鈴木 勲議員

地震対策の早急な着手を

町長 設計書を県に提出予定、最短で二十一年度開始



耐震補強が待たれる（藤原小・中学校）

問 新潟中越沖地震、東南海淡路大震災、そして中国四川省の大地震、いまだ多くの人命が瓦礫の下に、特に多数の児童・生徒が犠牲となりました。

それを受けて政府は、学校の耐震化工事を加速させるために、自治体が交付金を受けて工事を行う際の国の補助金率を引き上げる事を決めました。そこで、我が町の耐震対策は計画・実施に向けて進捗していますが、前倒して各学校の耐震補強に早期に着工して下さい。

■子育て支援

町の幼児育成環境への考えは

問 当町の人口は二万三千人、面積は七八〇・九一km²となっています。

少子化の対応や、子供の生きる力・能力を養う上での家庭教育、幼児の健やかな育成を図るために子育てしやすい保育環境づくり、地域において子育て支援が必要と思われ、教育長の考えを伺います。

答 **教育長** 現在町では、旧須川小学校に幼稚園連携型認定こども園（仮称）新治こども園を計画しています。その園舎の一部に「地域子育て支援センター」を設置して、町全体の子育て支援事業等を推進すべく、保健福祉課と協議しています。

すでに「みなかみ町子育て支援条例」の原案作りにも取り組むなど、子育て中の親子の方々への支援策を今後進めていきたいと考えています。

答 **町長** 教育施設の耐震補強は、「教育施設整備計画」を行政報告に基づいて実施しています。これからは二十一年度に予定している六校の耐震設計書を県に提出し、県では、耐震診断定委

員会の審査を得て、国に補助金申請をする事になっていきます。工事着工可能となるのは早くも二十一年度になり、補強工事は夏休みを中心に行う事になると思えます。

地元伝統の資源を活かすべき

町長 外部との交流が大切と考える

問 古来より史跡や文献に文化人の登場の多い町で、歌舞伎や義太夫、人形浄瑠璃、オーケストラや盆栽、獅子舞などが生きている我が町において、よそから貸してもらった文化ではなく、地元根づいた文化を中心に考え、金や労力のかかる文化事業を地域資源と考えて、各種補助を活用して地域振興の核にする事で、観光資源として世界中で紹介できます。

答 **教育長** 最近の世情を考えると、心で滅びないように古典文化をカラオケの感覚で歌ったり踊ったりにしたいですが、教育施設の耐震補強事業に金がかかるため、今まで通りでお願いいたします。

答 **町長** 地元の文化も大切だとの認識はありますが、他の文化を入れる事が大切で、安土桃山のような交流にしたり、東京芸大の作品の収蔵事



大人にも負けない迫力の演技（子供歌舞伎）

業や絵画事業などやITフェアなどから、新しい文化を創りたい。

問 真に人生を豊かに出来るように文化を活用できるよう、伝統文化活性化国民協会などの小口資金を萩市のように活用したり、文化庁や地創造などの年間一三億円の事業を使用し、地元の文化活動の施設や人的活用

の補助ができる。何千万

もの金と全世界で紹介ができます。

答 **教育長** いろいろ研究して活用したい。

答 **町長** 議員も補助事業をとれるように活動してほしい。

問 子供歌舞伎や月夜野スポーツクラブで行っています。

■幼児教育

幼稚園教諭の育成に注力

問 幼児教育の重要性を教えると、学校の教育と同様な教育者としての身分や職場の環境を与える事はもちろん、人手不足など子供や保護者に不安を生む要素を作る事は人口増強にならないし、現実には親としては、新しい施設より、教育者として再試験や教育でプログラムを作成する幼稚園教諭に、町の宝

である子供に愛情をかける時間や機会を多く与えて、人格形成をさせて下さい。

答 **教育長** 幼保の法令のの違い、財政面など、いろいろ問題がある事、園経営に若干の課題があり、ボランティアで対応しているので、完全に解決できません。小中学校のように改善をすべきだと考えています。課題解決のため、各関係者や議員にも協力をお願いします。

みんなで楽しく遊ぶ



原澤 良輝議員

原油・飼料高騰から

農家経営を守る支援を

農政課長

県の軽油免税制度の改善などを見据えて



農業用機械向けの軽油には免税制度があるが…



ゴミの減量は
大切な課題の一つ

す。

答 **農政課長** 県は農家が簡単に申請したり、道路を多少走っても軽油取引税を免税することを検討しており、町は八月にも改善策がとれると思います。

問 鳥獣被害防止特別措置法が成立しました。町の鳥獣被害対策が早急に効果が発揮出来るよう対策を求めます。

答 **町長** 鳥獣捕獲の権限が四月から町に移譲されたので、鳥獣被害対策実施隊など、猟友会をはじめ関係者の協力を得て対応していきたい。

問 飼料も高騰しており、自給飼料対策や畜産農家への町の直接支援を求めます。

答 **町長** 鳥獣捕獲の権限が四月から町に移譲されたので、鳥獣被害対策実施隊など、猟友会をはじめ関係者の協力を得て対応していきたい。

問 飼料も高騰しており、馬県の対応が農家の実態に合っていないのと、申請書類などが難しく農家支援になっていません。

答 **町長** 飼料高騰には農林水産省が対策を

問 原油が高騰しました。軽油には一リ当り三十二円が道路特定財源として課税されています。農業用機械は道路走行が目的でないため、使用する軽油には免税制度があり、申請すればこの税金分が安くなります。

答 **町長** 群馬県の農業関係で免税軽油を使用しているのは十一件で

問 原油が高騰しました。十二円が道路特定財源として課税されています。農業用機械は道路走行が目的でないため、使用する軽油には免税制度があり、申請すればこの税金分が安くなります。

答 **町長** 群馬県の農業関係で免税軽油を使用しているのは十一件で

■資源リサイクルセンターの生ゴミ処理 燃料費上の理由からも堆肥化は重要

問 洞爺湖環境サミットが開催されます。議会で視察した栃木県・野木町など、全国各地でゴミゼロを目指す取り組みを始めています。

答 **町長** 生ごみを堆肥化出来れば、灯油も大幅に削減できます。試験的に食品残渣の分別を行い、旅館等にアンケート調査もしました。収集方法の検討等を行いゴミ

問 生ごみは収集後、乾燥・燃焼していますが、原油が十円上昇しても約一千万円経費が増えます。生ごみを分別し、資源リ

答 **町長** 生ごみを堆肥化出来れば、灯油も大幅に削減できます。試験的に食品残渣の分別を行い、旅館等にアンケート調査もしました。収集方法の検討等を行いゴミ

生ごみは収集後、乾燥・燃焼していますが、原油が十円上昇しても約一千万円経費が増えます。生ごみを分別し、資源リ

答 **町長** 生ごみを堆肥化出来れば、灯油も大幅に削減できます。試験的に食品残渣の分別を行い、旅館等にアンケート調査もしました。収集方法の検討等を行いゴミ

生ごみは収集後、乾燥・燃焼していますが、原油が十円上昇しても約一千万円経費が増えます。生ごみを分別し、資源リ

答 **町長** 生ごみを堆肥化出来れば、灯油も大幅に削減できます。試験的に食品残渣の分別を行い、旅館等にアンケート調査もしました。収集方法の検討等を行いゴミ

生ごみは収集後、乾燥・燃焼していますが、原油が十円上昇しても約一千万円経費が増えます。生ごみを分別し、資源リ

答 **町長** 生ごみを堆肥化出来れば、灯油も大幅に削減できます。試験的に食品残渣の分別を行い、旅館等にアンケート調査もしました。収集方法の検討等を行いゴミ

答 **農政課長** 飼料高騰もあり、減免措置とあり、酪農家の方と協議したい。

エコロジー活動 どのように進めていくのか

林 一彦 議員

町長 「エコタウンみなかみ」に基づき推進していく



環境活動のあらましをまとめた冊子「エコタウンみなかみ」

問 当町のエコ活動に対する総合的な考えや構想などをお聞かせ下さい。

答 **町長** 平成十九年度に「谷川連峰・水と森林防人宣言」の趣旨に従い、「水と森を育むエコタウンみなかみ」を策定しました。

これは、当町の山岳や河川および森林や農地等を活かした、「環境のまちづくり」の指針を定めたものです。今年中に「環境宣言の町」として、

「みなかみ町環境計画」の策定に着手したい。

問 エコツーリズム推進法（※注1）への町としての対応は。

答 **総合政策課長** 関係各課と連携しつつ取り組みたい。

答 **観光商工課長** 推進協議会を立ち上げていきながら、エコツーリズムも作っていきたい。

問 ガイドやプロデューサーの養成は。

答 **観光商工課長** 皆さんと検討し決めたい。

問 谷川岳や三国峠コースなどは、エコウォーク認定コースになり、地域ブランドイメージの向上や観光振興に役立つと思えますが。

答 **観光商工課長** 現在、商工会が中心になりロングトレイル構想（※注2）を作っており、その中でエコウォークもやっていきたい。

※注1 エコツーリズム推進法は地域の自然環境の保全に配慮しつつ、地域の創意工夫を生かしたエコツーリズムを通じて、自然環境の保全、観光振興、地域振興、環境教育の推進を図る目的で制定された。平成二十年四月から施行。

※注2 ロングトレイル構想は歩きながら地域の自然や文化を楽しめる道として、既存の登山道、林道、一般道などを結び、一つのルートとして整備するもの。



町民の安全のために（消防ポンプ操法競技会）

■町の消防体制
「機能別消防団」の組織を

問 当町消防団は、町外勤務者の団員が多く、日中の災害に出動できない人も多く、この対策として「機能別消防団」組織の必要性を訴えます。

答 **町長** 機能別消防団を検討する時期に来ています。消防委員会等で、類型や活動について議論を重ねたい。

穂 苅 清 一 議 員

大穴駐車場の バリアフリー式トイレの新設を

町長 町内他トイレと比較検討しながら



スキー客の利用も多い
(大穴町営駐車場トイレ)



問 大穴町営駐車場の公衆トイレの新設計画はどうなっていますか。

観光地としてぐんまビジタートイレの認証を受ける努力をすべきと思いますが。

答 町長 現状は町内のトイレも老朽化が進んでいます。町で七ヶ所がビクタートイレの認証を受けています。これを視野に入れて、大穴のトイレ新設は他の施設と比較検討をしながら、さらなる検討をしていきたい。

■後期高齢者医療制度
「姥捨て山」的制度であり廃止すべき



問 後期高齢者医療制度は、七十五歳を境に差別し、人間ドックの補助も健康診断の義務づけもなく、全国の市町村議会、医師会などで反対を表明しています。

老人保健法や老人福祉法に基づく元の制度に戻すべきではないですか。

答 町長 七十五歳以上の高齢者は、本町に三八九六六、六十五歳以上の認定済みの障害者は一八七人です。この制度によって、県下同一の基準の負担とサービスが受けられて公平性が保たれます。

老人保健制度に戻せば町と住民は混乱し、廃止は不可能です。サービスの内容や負担軽減策を検討し、定着させることを願います。

■火災報知器の導入と設置
負担軽減に町で支援行なっては

問 六月から一般住宅に火災警報器設置が義務づけられ、とくに高齢者世帯で、六千円前後の新たな負担は大変です。

広報や指導を消防関係者とともに、負担軽減を支援する考えはありませんか。

答 町長 県内では、太田市、伊勢崎市で経費の補助を実施していますが、利根沼田の五市町村は補助を実施する予定はありません。

みなさんからの 請願・陳情 審査結果一覧

No.	受理年月日	件名	提出者	付託委員会	審議結果	
請願	3	20. 6. 3	後期高齢者医療制度の撤廃を求める	全日本年金組合 群馬県支部 執行委員長 関口昭三	厚生	不採択
	4	20. 6. 3	「後期高齢者医療制度」の廃止を求める意見書に関する	上津朗人会 原澤健吉 ほか14人	厚生	不採択
	5	20. 6. 3	「後期高齢者医療制度」の廃止を求める意見書に関する	月夜野地区老人会 代表 五十嵐二郎	厚生	不採択
	6	20. 6. 3	「後期高齢者医療制度」の廃止を求める意見書に関する	利根保健生協 新治支部 林 和枝	厚生	不採択
	7	20. 6. 3	「後期高齢者医療制度」の廃止を求める意見書に関する	上牧福寿会 会長 今井一夫	厚生	不採択

※請願4~7については同一内容ですが、紹介議員がそれぞれ違うため個別の請願として扱っています。

陳情	2	20. 5. 29	国による公的森林整備の推進と国有林野事業の健全化への意見書提出を求める	森林労連全国林野関連労働組合 利根沼田分会 執行委員長 中島龍児	産業観光	採択
	3	20. 6. 3	観光地みなかみ町にふさわしいバリアフリー式トイレの新築	大穴区長 竹内 功	産業観光	趣旨採択

— 討 論 —

●後期高齢者医療制度の廃止
(撤廃) ※請願3、7、一括

反対

河合生博議員

県内同一基準の負担とサービスが受けられるようになり、国政の問題ではありますが撤廃などは問題外です。

賛成

島崎栄一議員

同居を否定し、お年寄りと家族の同居にブレーキをかける仕組みであり、市町村の努力が無になります。

賛成

穂苅清一議員

国民に非常に厳しい批判があり、凍結という事もせざるを得ない状態です。意見書を真摯に受け止めて下さい。

賛成

原澤良輝議員

政府の見直しで高齢者の理解を得られるか疑問であり、原点に戻って、もう一度知恵を出す必要があります。

(賛成少数不採択)

後期高齢者医療制度 (長寿医療制度)について

《※七十五歳以上の人の保険》

(六十五歳以上で一定の障害があると認定された方を含みます)

Q..なぜ

必要なの？

A..国民皆保険制度を将来にわたり維持するため設けられ、高齢者(この場合七十五歳以上)の医療を守っていくためにも必要不可欠な制度です。

Q..保険料は

どうなるの？

A..保険料は、所得割額と均等割額の合計金額になり、低所得者の保険料の負担軽減を図るため、均等割額を七割・五割・二割軽減する措置が取られています。(現在さらに軽減措置が国において検討中)

です。)

保険料の徴収方法は、年金から天引き(特別徴収)と納入通知書による納付(普通徴収)の2つの方法があります。特別徴収は、年金支払月(四・六・八・十二・二月)から保険料を天引きします。普通徴収の納期は、七月～翌年三月まで毎月納入となります。

Q..医者にかかるときに

何が必要なの？

A..後期高齢者医療保険証(左上写真)を医療機関の窓口提示して下さい。

※その他、わからないことがあります。ありましたら、何でも結構です。お気軽にご相談下さい。

■お問い合わせ

役場保健福祉課

☎25・5011(直通)



7月臨時議会

平成20年7月16日

項目	補正額	主な内容	総額
20年度 補正予算 (7月補正)	1億3,239万円	水上保育園建設事業費／2,091万円 都市計画道路整備事業／1,350万円 認定こども園整備事業／3,747万5千円 給食センター費／5,901万1千円	127億6,582万2千円

●町本庁舎改造工事の請負契約締結の専決処分

報告

賛成
阿部賢一議員
須川小学校が新たに子育て支援の施設として、生まれ変わることに地域の人は大変に期待しており、事業の無事完了を願います。

反対
原澤良輝議員
給食センター関係補正額は認定子ども園も含め約一億円になり、このような重要な変更は補正予算での対応は適さないと

思います。
(賛成多数可決)

反対
島崎栄一議員
新治地区の幼保施設はある程度整っており、計画変更すべきとの話が出ている中、認定子ども園・須川小改築を進めるのはおかしいです。

●一般会計補正予算

討論

現地調査

7月臨時会では、全議員で町内の教育施設について現地調査を行いました。

水上地区



給食センター・保育園建設予定地

水上第1・第2保育園が施設老朽化により、新築されます。

新治地区

須川小を認定子ども園に改修します。



(仮称) にはいる認定子ども園内

発議 特別委員会の設置

●企業誘致活性化振興特別委員会

現在、少子化対策は、国をあげての最重要問題であり、また観光のみでは、地域の活性化・雇用機会や人口増にはなかなかつながらない現状にあります。これら諸問題の解決のため、企業誘致することで町の活性化振興に大きな役割を果たすと考えます。



企業誘致計画地 (真政付近、青線で囲われた部分)

●教育施設等検討特別委員会

教育施設等は安全・安心の場所であることを最優先し、保障されなければなりません。合併後の町においては、老朽化している施設数が多く、これまでの経過等を踏まえ、様々な角度から見直さなければならない時に来ています。また、教育施設等は町民にとって、万が一の災害時には避難場所としても確保しておかなければならず、町とともに、早急に安全確保の面からも実現を図る必要性があります。



老朽化により解体予定の第一保育園

●議会だより編集特別委員会

編集委員会は、県や全国の研修会参加や毎号の編集会議等、合併以来、活発に活動してきましたが、任意の委員会であることから、万が一不慮の事故等に遭遇しても、公務として見なされず保障されないということが指摘されてきましたので、今回、特別委員会として設置をするものです。

議会の動き

*平成20年5月～7月

5月	1(木)	公共施設統廃合検討委員会第5回委員会 平成20年度町立中学校教育研究会総会 大峰山開き安全祈願祭	
	2(金)	第5回町長杯争奪戦ゲートボール大会	
	7(水)	水上峡温泉公園運営委員会	
	12(月)	議会全員協議会 市町村議長会定例会 国保運営協議会連絡会 利根沼田学校組合議会臨時総会 利根郡体育協会総会	
		13(火)	ホテルを守る会役員会総会 北部防火協会定期総会
		14(水)	第3回みなかみ町5月臨時議会
		15(木)	文化協会総会
	16(金)	地域伝統文化功労者表彰賞祝賀会 水上料理飲食店組合総会	
	18(日)	町消防団ポンプ操法競技会	
	20(火)	全国町村議長・副議長研修会(～21日) 町商工会青年部通常総会	
	22(木)	広域消防運営委員会 利根沼田公衆衛生協議会総会 商工会婦人部通常総会 土地開発公社収支決算監査	
		23(金)	町ゲートボール大会 国道17号バイパス促進期成同盟総会 利根地方総合開発協会理事会総会 地域別市町村懇談会
		24(土)	JA利根沼田第16回通常総会
	25(日)	県民スポーツ祭オープニング大会	
	26(月)	水上温泉旅館協同組合総会	
	27(火)	土地開発公社理事会	
	28(水)	第6回公共施設の統廃合等検討委員会 商工会第3回通常総代会	
	29(木)	水上防犯協会パレード 水上児童館運営委員会・委嘱式 軍恩月夜野支部総会	
		31(土)	ホテル観賞等の打合せ会議 月夜野八木節15周年記念発表会

6月	1(日)	利根沼田消防団ポンプ操法競技大会 平標山山開き
	4(水)	議会運営委員会
	7(土)	第3回食育推進全国大会開会式
	8(日)	都市緑化フェア閉会式
	9(月)	議員会総会
	10(火)	みなかみ祭り運営委員会 手をつなぐ親の会
	12(木)	議会運営委員会 第4回みなかみ町6月定例会(開会日)
		13(金)
	14(土)	小学校総合体育大会ホッケー大会 利根川源流賛歌発表会
	16(月)	全員協議会 各常任委員会
		17(火)
	18(水)	小口資金融資調査会
	19(木)	武尊山山開き(川場村)

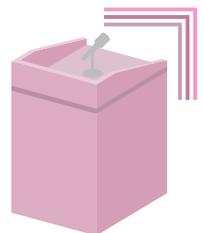
6月	20(金)	議会運営委員会 第4回みなかみ町6月定例会(閉会日)	
	22(日)	湯沢町との親善ゴルフ大会	
	23(月)	町スキー場連絡協議会総会	
	24(火)	水上交通安全総会 利根森林組合通常総代会 群馬県飲食業衛生組合総会 利根沼田防火協会連合会総会	
		25(水)	谷川岳をきれいにする会定期総会 正副議長三常任委員長会議
		26(木)	公共施設の統廃合等検討委員会 町傷痍軍人会同妻の会 商工会行政別部会長会 第1回水上学校区学校施設検討委員会
	27(金)	利根川適正利用推進協議会 公衆衛生協会水上支部理事会	
	28(土)	みなかみ俳句大会 利根商吹奏楽部定期演奏会	
	29(日)	武尊山山開き(藤原) みなかみ歌舞伎公演	
	30(月)	谷川岳交通対策連絡協議会	

7月	1(火)	議会全員協議会 議会だより編集特別委員会 みなかみ防犯協会設立総会 非核平和行進来庁
	2(水)	みなかみ祭り運営委員会 奥利根下水道協議会監査
	3(木)	県民局との利根沼田議員事務局懇談会 協源リサイクルセンター運営協議会
	5(土)	宝台樹やすらぎの森自然花苑森びらき 風の音コンサート
	6(日)	みずウオーク 谷川岳山開き 国民平和大行進
		7(月)
	11(金)	県町村議長会監査 桃野小体育館工事起工式 議会だより編集特別委員会
	14(日)	議会運営委員会 郡定例議長会
	15(月)	奥利根下水道監査 渋川・下新田線期成同盟会監査
	16(火)	第5回みなかみ町7月臨時議会 議会だより編集特別委員会
	17(水)	小口資金融資調査会 水上公衆衛生協会総会
	18(木)	県町村議会議長会
	20(日)	月夜野弓道場創設20周年記念射会
	21(月)	利根沼田議員親善ゴルフ大会
	23(水)	暴力追放推進協議会理事会・総会
	24(木)	土木行政懇談会 職域防犯連合会定期総会
25(金)		視察愛媛県西予市(農村公園公社等)
27(日)	水の週間記念式典及び利根川水系上下流交流会 浦和まつり カッパ祭り・赤谷湖湖上火大会	

議会を傍聴してみませんか？

◆9月の定例会は、10～19日を予定しております。

—お問い合わせは— 議会事務局まで
☎ 25 - 5023(直通)





駒形地域活性化の会

阿部スミ (須川)

たくみの里西部に位置する、たくみの家はじめ農家、手作り小物、アクセサリーの家、宿泊施設、茶屋などが集まり、今年二月に設立しました。この会の発足の発端は、お客様の声からでした。「どこにでもある観光地になったね。」素朴な人達とふれあえる事が楽しみの一つでした。ゆったりとした長閑さ、時間を忘れさせてくれる一時、又帰ってきたい。そんな場所であってほしい……」

こんな素晴らし

見どころポイントはピンクの①～⑫

- ① 迫りくるような三国連山を望む
- ② そば畑から吾妻耶山を 快晴時には谷川岳を望む
- ③ 須川平の麓から裏赤城山の雄大な裾野を望む
- ④ 三角形の奇岩面に馬の姿が現れる駒形山を望む

回遊ポイントは緑色の⑤～⑫

野仏地蔵尊は二番、五番、六番、七番、八番、九番

たくみの家・その他は茶色の①～⑫
(市外局番はすべて0278)

- ① ガラスの家 (64-1316) ② 陶芸の家 (64-1031) ③ 千の樹 (64-1099) ④ 須川茶屋 (64-0784)
- ⑤ 人形と石蔵の家 (64-2229) ⑥ 銀と七宝の家 (64-2243) ⑦ 炭焼きの家 (64-1955) ※駐車はPの他
- ⑧ ファミリーオ新治 (20-6060) ⑨ むり絵の家 (64-2780) ⑩ わら織工の家 (64-1053) どこでも可能

会で作成したイラストマップ。地元ならではの視点が活きる

さをマップで紹介したらと思い、皆さんに呼びかけたら、ほとんどのの方が賛同して下さいました。会員二十件、他地域の皆さんです。四月末に第一回、三万枚のマップが完成しました。案内の看板、花も咲かせたいと欲が出て、現在看板の設置と、彼岸花三千株を、寺通り、駒形地域会員の庭先や、空き地に植える予定です。将来彼岸花の里、花の里になるよう検討中です。地元住民の人たちも、ホテルが増えるようにと小川造りをしてくれる人、野花を分け合って植えてくれる人、見どころを写真撮影してネタ作りをしてくれる人、道路がきれいになるようにと草刈りに協力してくれる人。とてもいい風が吹いて

います。「たくみの里に来て、良かった。また仲間を誘って来たいね。」こんな言葉が、一人でも多くの人たちから聞かえてくる事を願い、たくみの里本来の持ち味を大切に、地域の皆さんと頑張っていきたいと思えます。



正副議長や常任・特別委員会の構成が決まりました。

特別委員会となり、フレッシュなメンバーが加わった「議会だより編集委員会」です。議会の諸活動や町の動きを、町民の皆様にはわかりやすく親しまれる「みなかみ議会だより」としてお届けできるよう、メンバー一同努めてまいります。

特に厳しい財政の中にあつて、「夢のあるみなかみ町づくり」を町民皆様との協働により推進するためには、この「議会だより」の持つ役割は大きいと考えます。

町民皆様の意見を反映した紙面づくりをいたしますので、意見や情報をお寄せください。よろしくお願いいたします。

委員長 林 一彦